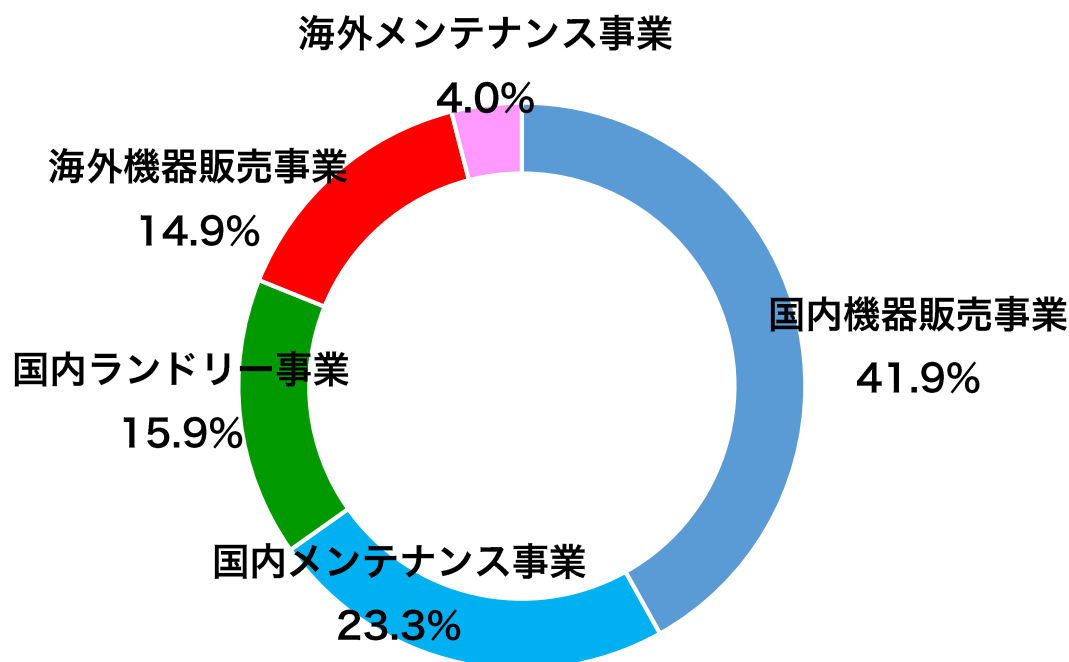


## セグメント別売上比率



## 業績について

売上収益 65,632 百万円 (前期比 19.0%)

営業利益 8,022 百万円 (前期比 21.4%)

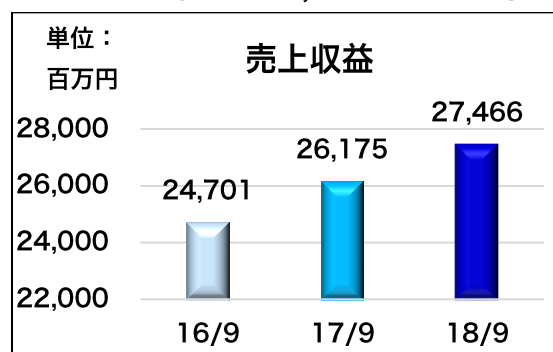
### ここがポイント

1. 過去最高の増収増益を達成  
国内各事業は堅調、海外ボイラ販売が好調
2. 国内ランドリー事業好調  
インバウンド需要と省力化、自動化への顧客ニーズ
3. 海外では中国をはじめ各国・地域で堅調  
ガス焚きボイラへの入替需要増加
4. メンテナンス事業は国内外とも堅調  
ボイラ設置台数の増加、積極的な有償保守契約取得

## 国内機器販売事業

売上収益 27,466 百万円 (前期比 4.9%)

セグメント利益 1,604 百万円 (前期比 -21.6%)

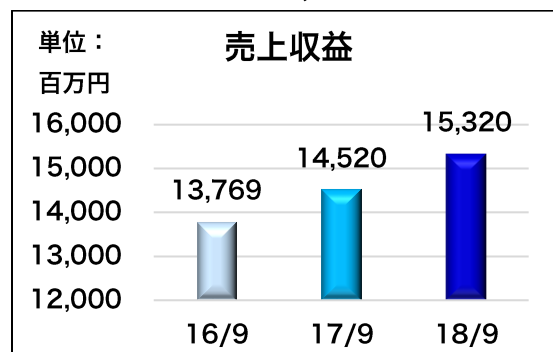


- ・主に食品や化学工業の分野で小型貫流ボイラの売上堅調
- ・船用機器においてもバラスト水処理装置の売上堅調
- ・セグメント利益については、ベースアップや増員などによる人件費増加、バラスト水処理装置のUSCG(米国沿岸警備隊)型式認証取得の試験費用、IoT関連費用やショールーム建築関連費用が増加

## 国内メンテナンス事業

売上収益 15,320 百万円 (前期比 5.5%)

セグメント利益 4,343 百万円 (前期比 4.2%)

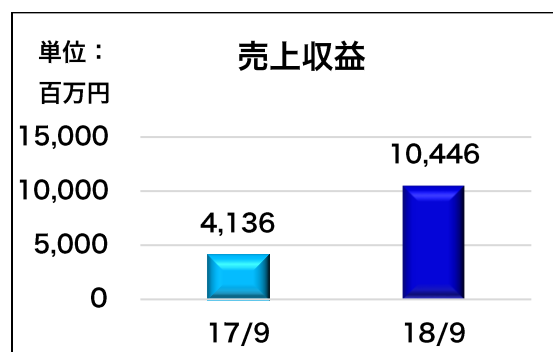


- ・ボイラ設置台数の増加、大容量化及び有償保守契約取得の積極的な活動により売上増

## 国内ランドリー事業

売上収益 10,446 百万円 (前期比 152.5%)

セグメント利益 840 百万円 (前期比 1832.4%)



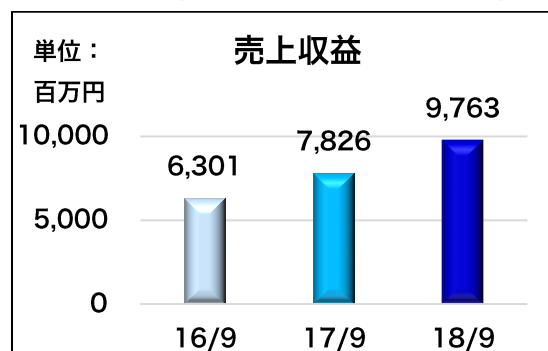
- ・前期から引続きインバウンド需要と省力化や自動化のニーズの高まりにより、工場の新築や設備の入替え等の大規模な投資が活発、主力製品である連続式洗濯機の売上が堅調

※前第2四半期連結会計期間より当セグメントを新たに追加したため、ランドリーの17/9の実績は7~9月の3ヶ月分です

## 海外機器販売事業

売上収益 9,763 百万円 (前期比 24.8%)

セグメント利益 883 百万円 (前期比 216.0%)

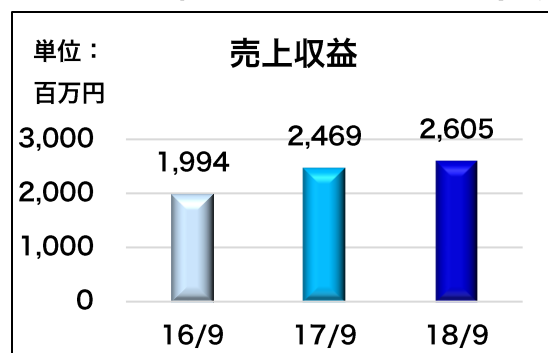


- ・中国においては、引続き石炭焚きボイラから高効率ガス焚きボイラへの入替需要が増加
- ・アセアン地域、米州においても売上堅調
- ・セグメント利益については、増員などによる人件費の増加と中国における販売網の拡大により費用が増加したが、増収効果により増加

## 海外メンテナンス事業

売上収益 2,605 百万円 (前期比 5.5%)

セグメント利益 174 百万円 (前期比 15.3%)



- ・拠点網の整備や有償保守契約の獲得活動を積極的に行い、各国とも前期より有償保守契約の取得率上昇
- ・セグメント利益については、増員などによる人件費の増加と中国でのメンテナンス網の拡大に伴い費用が増加したが、増収効果により増加

※ IR資料室の決算説明会資料「第2四半期決算説明会資料(2018年11月開催)」もご覧ください。